



SAMPLE

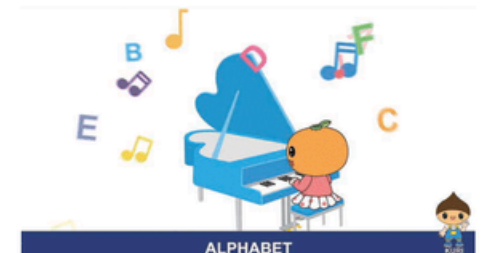
KURIカリキュラム

お子さまの発達に合わせて、日常生活で接する言葉を少しずつ増やしていきます。いずれの言葉も MOMO に引き続き身近なものばかりです。体の部位名称や自然に関する言葉もインプットしていきます。基礎概念も徐々に広げていながら、英語力の基礎をしっかりと築きます。

取り組み項目	1か月目	2か月目	3か月目	4か月目	5か月目	6か月目	6か月間の学習目標
イメージトレーニング	ペンギンになる 電車に乗る うさぎになる パンケーキを作って食べる	乗馬をする バナナを食べる たこになる ジュースを作って飲む	かえるになる 手を洗う はちになる ピクニックに行く	残像訓練 だちょうになる すいかを食べる	残像訓練 お皿を洗う スパゲッティを食べる	残像訓練 車を運転する サンドイッチを作って食べる	いろいろな動物になったふりをしてみたり、オレンジカードを使って残像を通したイメージに取り組むなどして楽しみます。
記憶	魔法のカメラ おはなし記憶	魔法のカメラ おはなし記憶	魔法のカメラ おはなし記憶	魔法のカメラ おはなし記憶	魔法のカメラ おはなし記憶	魔法のカメラ おはなし記憶	記憶のトレーニングをゲーム感覚で楽しめるようになります。瞬間的に見たものを英語の誘導に従って選ぶなど、楽しんでいるうちに英語のシャワーをたくさん浴びることにつながります。
基礎概念	[量] whole / half [色] 赤・黄・緑	[量] many / a few [色] 青・黄・オレンジ	[比較] long / short [形]	[空間認識] on / under [形]	[空間認識] in / out [形]	[空間認識] high / low [色] 赤・黄・オレンジ	幼児期に必要な10の基礎概念の内、5つのカテゴリーについて親しんでいきます。映像・画像を見ながら、それらの英語を聞いていくうちに、日本語を介することなく、感覚的にそれらの概念がイメージできるようになります。
ちえ	どっちが正しい? 芸術作品 推測 かえるさんジャンプ	どっちが正しい? 世界の国 推測 くまのひもとおし	どっちが正しい? 芸術作品 推測	どっちが大きい? 世界の国 推測	どっちが大きい? 芸術作品 推測	どっちが大きい? 世界の国 推測	日常生活で比較的多く触れる単語を多用しながら、単語と単語の組み合わせの表現を学んでいきます。「赤い花」「柔らかいボール」のように、より複雑な表現が次第に理解できるようになります。
もじ・ことば	アルファベット 体の部分 身の回りのもの 色 赤いもの・黄色いもの・緑のもの フォニックスN,O	アルファベット 自然 身の回りのもの 形容詞 青いもの・黄色いもの・オレンジのもの フォニックスP,Q	アルファベット 体の部分 身の回りのもの 形容詞 フォニックスR,S	アルファベット 自然 動物 赤いもの フォニックスT,U	アルファベット 体の部分 家族 黄色いもの フォニックスV,W	アルファベット 自然 動物 青いもの フォニックスX,Y,Z	フォニックスを混ぜながら、言葉の土台となる語彙を豊富に入力していきます。フォニックスはN~Zで始まる単語を使って入力していきます。お子さまの成長に合わせて、自然の中で目にするものも入力し、慣れ親しんでいきます。
かず	1~20 タイアップドッツ1~10	1~20 タイアップドッツ1~10	1~20 タイアップドッツ1~10	1~20 タイアップドッツ1~10	1~20 タイアップドッツ1~10	1~20 タイアップドッツ1~10	数字の1~20をさまざまなアプローチで入力していきます。
絵本	Me, Neither	Really? I Do!	No Way!	I'm Home!	Pardon Me?	It's About Time For Me To Go	楽しみながら絵本を一緒に読んでいきます。

取り組みのポイント

- 英語のスキルを身につけていくためには、十分な入力量が必要です。そのために、以下の点に留意しましょう。
- 1回 20 分程度の動画視聴の際は、お子さまが意識的に、集中して視聴するように導いてください。
 - プラスアルファのお勧めとして、お子さまのそばで動画を1日数回かけ流してみてください。動画に集中する必要はありません。「英語の音環境を作る」という観点から、有効な取り組みになります。



本教材は、主に英語圏の子供たち(年齢目安:1歳半~4歳)が七田式で学習するために開発されたものです。英語はすべてイギリス英語が使用されています。一部アメリカ英語とは単語の綴り・表現が異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。